



HONTOU

YASASHISA

ほんとうのやさしさで

日色ともゑ & MUZIC@NET / マリオネットによる朗読と音楽

- 出演** 日色ともゑ
MUZIC@NET / マリオネット
(湯浅隆、吉田剛士)
- 構成・演出** 湯浅隆
- 照明** 石坂晶子
- 音響** 吉原敦
- 舞台監督** うちだ潤一郎



美しい日本語と
心癒す音楽で、
「ほんとうのやさしさ」を
伝えたい!

MUZIC@NET



ほんとうのやさしさで

日色ともゑ & MUZIC@NET/マリオネットによる朗読と音楽



解説

劇団民藝の中心俳優として活躍する女優・日色ともゑと、ポルトガルギター・湯浅隆とマンドリン・吉田剛士のアコースティックユニット《マリオネット》による、朗読と音楽のコラボレーションステージです。これまで全国の様々なステージで絶賛を博してきました。詩情溢れる心豊かな世界をぜひご覧ください。

Program

- **茨木のり子の世界** ～朗読と演奏～
「わたしが一番きれいだったとき」「花の名」ほか
- **日色ともゑトークコーナー**
宇野重吉先生、奈良岡朋子さんの思い出、ほか
- **演奏コーナー**
 - ・哀愁のポルトガルギター「暗いはしけ」(ファド)
 - ・マンドリンで弾く童謡の世界
～「しゃぼん玉」「ふるさと」などからリクエストで～
 - ・MUZIC@NET/マリオネットオリジナル
「南蛮舞曲」「花の葬列」ほか
- **萩原朔太郎の詩と音楽**
～朔太郎作曲「機織る乙女」に寄せて～
(予定・順不同)

朗読

日色ともゑ

1961年劇団民藝俳優教室に第一期生として入り、66年劇団員となる。同年『アンネの日記』アンネ役(6代目)を演じる。またNHK朝のテレビ小説『旅路』(67年)のヒロインを好演し、ゴールデンアロー賞を受賞、お茶の間の人気者となる。その後もテレビ小説『おていちゃん』の母親役でテレビ大賞、「大草原の小さな家」の母親(声)などで知られる。劇団民藝の中心俳優として『怒りのぶどう』『明石原人』『八月の鯨』など多数出演。宇野重吉一座「おんによる盛衰記」では老婆役で、師・宇野重吉と全国各地を巡演。外部の舞台では『獅子を飼う』『ベニスの商人』『枯れすすき』『この子たちの夏』『夏の雲は忘れない』などに出演。著書に『宇野重吉一座・最後の旅日記』(小学館文庫)がある。



演奏

MUZIC@NET/マリオネット (ポルトガルギターとマンドリンのデュオ)

ポルトガルギター湯浅隆、マンドリン吉田剛士。1stCD「ぼるとがる幻想」以来、通算16枚のCDをリリース。唯一無二のサウンドは、初めて聴くのに懐かしい(架空の国の民族音楽)と称され、各種メディアと多々コラボ。通年の全国各地LIVE、また豪華客船「飛鳥II」ワールドクルーズなども。1998年、リスボンEXPO'98ジャパンデー日本代表。「Festival de Guitarra Portuguesa na Expo'98」では唯一日本人招待。2013年「第6回石見銀山文化賞・特別賞」受賞。2014～2017年、大分むぎ焼酎「二階堂」TVCM。2015年、ポルトガル大使館「ジョアナアブランシェス・ピント賞」受賞。2016年「ゆすはら未来大使(高知県梶原町)」任命。2017年、大分日ボ協会設立40周年記念曲「南蛮BVNGO」作曲。2018年「いつものBarで逢いましょう」作詞作曲(歌/長谷川きよし、ベース/ロン・カーター)2020年「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」世界遺産登録記念曲「南蛮AMACUSA」作曲。2021年より劇団民藝「泰山木の木の下で」に出演。現在、大分銘菓「ざびえる」のTVCM「南蛮舞曲」が大分で放映中、また「まるごとマンドリンの本(吉田著)」、マンドリンによる日本童謡CD「トレモロココロ」とその楽譜集が発売中(2023年現在)



Twitter
リアルタイム情報



無料
メルマガ登録